

芹沢銈介美術工芸館

特別展「芹沢銈介があつめた 外国の扇と椅子」

2013年4月8日(月)～7月13日(土)

今回は、芹沢銈介コレクションの中からイギリス、フランス、アフリカ、インドネシアなどの扇と椅子を紹介します。芹沢銈介はプリミティブな造形に关心を寄せ、各国の民族工芸品を蒐集していましたが、扇や椅子に対する情熱も深いものでした。地方ごとに独特のスタイルを持つイギリスのカントリー・チェアや、スペインの教会用の椅子、フランスとスイスの国境で使われていた椅子は、素朴でありながら使い心地を考えた工夫が各所に見られ、中には17世紀頃の古い椅子も収集しています。また、アフリカの祖先を表す人物像が彫刻されている扇や、瘢痕文様が彫刻された儀礼用の扇、豊饒や権力を示す動物が表現された椅子など、民族の精神性が色濃く現れています。

芹沢銈介は気に入った椅子を見かけると、すぐに手帳を取り出してスケッチをし、あとでそれをもとに板絵、ガラス絵、水彩画に仕上げ、さらに型絵染にもしています。

各国の扇と椅子を芹沢のスケッチとともににお楽しみ下さい。

【関連事業】

◆講演会「アフリカの扇と椅子、そのスピリチュアルな造形」(要予約)

講師：小川 弘 氏（東京かんかん代表）

5月25日(土) 13:30～15:00 定員70名

◆ワークショップ 「扇のカードを作ろう」

開催日：7／13までの毎週火・土曜日

11:00～15:00 材料費300円

◆芹沢銈介生誕祭 5月13～18日（月～土）

※福祉大各サークルによる

茶会・ミニコンサートなどを開催

◇ 1Fミュージアムショップ

芹沢模様の「のれんフェア」（販売）開催中。

◇ 5Fカフェ可否館

こだわりのコーヒー、紅茶、クッキーをどうぞ。

休館日／日・祝、5／2(木) ※ただし、5／3
～6日、6／30(日)は開館。

開館時間／10:00～16:30(入館は16:00まで)

※福祉大生は入館無料です。学生証をご提示ください。

問い合わせ TEL.022-717-3318 ホームページ <http://www.tfu.ac.jp/kogeikan/>



ホイールバックアームチェア
(静岡市立芹沢銈介美術館所蔵)